

業務仕様書

1 業務名

札幌ドームオープンアリーナ床面研磨保全業務

2 業務概要

札幌ドームのホヴァリングステージ(エアシール)劣化軽減のため、経年劣化により滑りが悪くなっているコンクリート床の研磨等を行う。

3 履行場所

札幌ドーム (札幌市豊平区羊ヶ丘 1 番地)

4 履行期間

契約締結日から令和 7 年 3 月 31 日(月)まで

※現地作業は、原則、ホヴァリングステージが建物内に移動している Jリーグコンサドーレ戦(日程は Jリーグ公式サイト参照)、ラグビー日本代表戦(令和6年7月 21 日)の開催日・開催前日(開催前日はホヴァリングステージ移動作業で時間制限がある場合あり)に行うこと。

※作業時間や搬入経路等について、担当職員及び施設管理者と十分に協議すること。

5 業務内容

(1) すべり抵抗試験 1 式

- ・作業前と作業後に振り子形すべり抵抗試験機で滑り抵抗値(BPN 値)を測定する。
- ・測定及び試験結果の記録は以下のとおり。

測定環境: 乾いた状態

測定箇所: 目地で区画された 1 グリットにつき 1 カ所(約 300 カ所)

試験結果: 1カ所につき連続で5回測定し、初めの値を除いた計4回の値とその平均値を記録

(2) 目地部欠け補修(材工共) 31 カ所

- ・床表面研磨前にコンクリート床面目地の欠け補修をポリマーセメントモルタルで行う。
- ・補修部が剥離しないように適切な下地処理を行うこと。

(3) 床表面研磨 12,750 m²

- ・粗削りと仕上げ削りをそれぞれ 12, 750 m²実施する。
- ・BPN 値 40 以下を目標とするが、現況のコンクリート表面の状況にも左右されるため、40 以下を保証する必要はない。
- ・研磨材の選定については、業務着手後に試験施工を行い、担当職員と協議の上決定すること。

※平成26年度に施工した床研磨業務では、ライナックスの遊星回転研削機 PG-600 型で、粗削りはスーパーダイヤモンドスタンダード、仕上げ削りはレジンボンドパッド50番で、BPN 値80程度から BPN 値40程度まですべり係数が下がっている。

(4) コンクリート表面含浸材散布(材工共) 12,750 m²

・ケイ酸リチウム系表面含浸材とシラン系表面含浸材(複合型も可)を散布する。

(5) 仮設(発電機等) 1 式

(6) 産業廃棄物運搬処分 1 式

6 産業廃棄物処理

(1) 関係法令に基づき産業廃棄物として適正に処理を行うこととし、処理先は原則として札幌市内の処理施設とすること。

(2) 産業廃棄物の処理を行ったものは、マニフェスト伝票の写し(E 票)を提出することとし、原本は法律に基づき排出事業者が5年間保存すること。また、広域認定処理を行ったものについては、管理票の写しを提出すること。

7 提出書類

以下のとおり提出すること。

提出時期	書類名	備考
現場着手前	工程表	担当職員の承諾を受けた後に現場着手すること
	業務計画書	
	使用材料のカタログ	
完了時	写真帳	CD-R 等にて電子データも提出すること
	すべり抵抗試験結果	
	マニフェスト伝票の写し	
	完了届	

※提出部数は原則各2部とするが、対象施設が複数の場合は業務全体をまとめた完成図書を1部と、各施設別にまとめた完成図書を1部ずつ提出すること。

※工程に変更が生じた場合には、速やかに変更工程表を提出すること。

※担当職員及び施設管理者等と協議した際には、協議簿を作成し担当職員に提出すること。

8 その他

- (1) 本作業に必要な仮設及び官公庁等への手続き等の費用は受託者にて負担すること。
- (2) 業務の実施にあたっては、労働安全衛生法のほか関係法令を遵守すること。
- (3) 契約後は関係者にて打合せ及び現場確認を実施し、業務計画書及び工程表を提出すること。また、業務の計画・実施にあたっては、開催イベントや施設利用者への影響を最小限に抑えるため、担当職員及び施設管理者と作業工程を十分打合せること。
- (4) 建物内部で使用する材料は、「札幌市公共建築物シックハウス対策指針」に適合するものを用いることとし、安全データシート等を事前に提出すること。
- (5) 石綿含有建材の除却及び処理にあたっては、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築解体工事共通仕様書(令和4年版[令和4年5月改定])」に基づき作業を行うこと。
- (6) 未使用機器等の電源切断の励行による節電、再生紙の積極利用など、環境に配慮した資源の利用に留意すること。
- (7) その他、業務の実施に関して疑義が生じた場合は、担当職員と打合せの上遺漏のないよう遂行すること。